

2023年4月19日

報道関係者各位

お部屋さがしは
いい部屋ネット

いい部屋ネット 街の住みこちランキング2022

全国自治体別の居住者評価データ(データ集)をWEBサイトで公開

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長執行役員:竹内啓)は、過去最大級の居住満足度調査「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2022」に用いた居住者による評価データを、全国1,888市区町村すべての自治体ごとにまとめ、「住みこちランキング」WEBサイトにて、4月19日(水)より一般公開しました。(WEBサイト(<https://www.eheya.net/sumicoco/2022/description/index.html>))内の「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2022<総評レポート>データ集」をご覧ください。)

これまで、希望する自治体へはその詳細データを提供してきましたが、今回、自治体ごとにまとめた居住者評価データをエクセルで公開したことで、誰でも自由にダウンロードが可能になりました。特に自治体関係者の方には、施策立案等にご活用いただける有益なデータになっています。

なお、本調査は、全国1,888市区町村に居住する20歳以上の男女646,245名を対象にした居住満足度調査です。実際に住んでいる人々が、その街に対してどのように感じているのかを明らかにすることで、人々の住まい選びをより最適なものにし、幸福な住生活の実現に資することを目的にしています。

いい部屋ネット 街の住みこちランキング2022 <総評レポート>データ集の概要

1. 全国1,888市区町村の評価データを公開

本調査の対象となった全国1,888市区町村すべての居住者による評価データ(居住者評価データ)を、エクセルデータに掲載しています。(ただし、評価の偏差値が50未満の場合は非表示。)

2. 全国版だけでなく、都道府県ごとのシートも公開

エクセルデータは、シートごとに内容が分かれており、1~3シート目までは、「調査概要_全国版」「都道府県別回答者」「00_全国」となっています。

続いてのシートは都道府県ごとになっており、北から「01_北海道」~「47_沖縄県」と、47都道府県すべてのデータが掲載されています。各自治体の方が、都道府県内での詳細を確認したい場合に便利になっています。

3. 住みこちに関する8つの因子別評価データ等も公開

本調査では、住みこちに関する59※項目の質問をしており、これらは因子分析の結果、「生活利便性」「交通便利性」「行政サービス」「静かさ治安」「防災」「親しみやすさ」「物価家賃」「自然観光」という8つに分類されます。エクセルデータには、この8つの要素別での評点も掲載しています(※2022年から5つの質問を新たに追加)。また、「住み続けたい」「誇りがある」「愛着がある」といった街への気持ちに関する調査結果も、合わせて掲載しています。

これらの詳細データを分析することで、その自治体の特徴を把握することができます。

WEBサイトでは上位にランクインした自治体や居住者のコメントも紹介していますので、併せてご参照ください。

《詳細データについて》

本調査は今年が4回目となります。詳細につきましては、「住みこちランキング」WEBサイト(<https://www.eheya.net/sumicoco/>)または大東建託株式会社「賃貸未来研究所」公式WEBサイト(<https://www.kentaku.co.jp/miraiken/>)をご参照ください。なお、各自治体には詳細データの提供が可能です。ご希望の場合は、本リリース3ページ目記載の問い合わせ先までご連絡ください。

いい部屋ネット 街の住みこちランキング2022 <総評レポート> データ集の画面(抜粋)

- 下図は、都道府県別のシートの例です(左:神奈川県、右:沖縄県)。各自治体ごとに、「居住満足度(=住みこち)」だけでなく、「主観的幸福度」や因子別の評価点、また、街への気持ちに関するデータも掲載しています。

- 下図は、全国版(全国1,888市区町村)のシートの例です(茨城県・栃木県の一部)。

- 下図は、都道府県別の回答者数や自治体数など、調査の基礎データのシートです。

表「いい部屋ネット街の住みこちランキング2022」調査における都道府県別回答者数と対象自治体数

都道府県コード	都道府県	人口 ¹⁾	回答者数				累計回答者数	自治体数	回答を得られた自治体数	
			2019年	2020年	2021年	2022年			2020年~2022年(3年累計・50名以上)	2019年~2022年(4年累計・50名以上)
01	北海道	5,228,732	4,753	8,678	7,919	24,587	29,340	187	56	69
02	青森県	1,260,067	760	1,449	1,694	5,033	5,793	40	15	20
03	岩手県	1,221,205	573	1,311	1,439	4,549	5,122	33	18	29
04	宮城県	2,282,106	1,961	3,781	3,418	10,343	12,304	39	28	29
05	秋田県	971,604	461	1,046	1,129	3,641	4,102	25	15	16
06	山形県	1,070,017	537	1,195	1,227	3,958	4,555	35	16	20
07	福島県	1,862,777	989	1,936	1,925	6,517	7,506	57	20	20
08	茨城県	2,907,678	1,043	3,006	3,559	4,211	10,776	44	39	41
09	栃木県	1,955,402	744	2,079	2,373	2,884	7,336	8,080	25	20
10	群馬県	1,958,185	973	2,136	2,293	2,847	7,276	8,249	35	17
11	埼玉県	7,393,849	4,737	8,237	11,919	10,802	30,858	35,595	73	63
12	千葉県	6,322,897	5,385	7,981	9,892	9,227	27,100	32,485	59	48
13	東京都	13,843,525	13,750	29,304	24,124	20,335	73,763	87,513	62	51
14	神奈川県	9,220,245	6,553	16,286	15,738	13,489	45,513	52,066	58	54
15	新潟県	2,213,353	970	2,412	2,749	3,277	8,438	9,408	37	28
16	山梨県	821,094	418	893	855	1,206	2,954	3,372	27	16
17	長野県	2,072,219	1,124	2,451	2,715	3,083	8,249	9,373	77	28
18	富山県	1,047,713	468	1,159	1,440	1,547	4,146	4,614	15	13
19	石川県	1,132,656	530	1,244	1,543	1,689	4,476	5,006	19	13
20	福井県	774,596	408	879	866	1,149	2,894	3,302	17	14
21	岐阜県	2,016,868	2,009	2,286	2,706	2,997	7,989	9,998	42	36
22	静岡県	3,686,335	1,618	3,955	5,279	5,421	14,655	16,273	43	38
23	愛知県	7,558,872	7,306	11,032	11,875	11,167	34,074	41,380	69	65
24	三重県	1,800,756	1,344	2,009	2,603	2,644	7,256	8,600	29	21
25	滋賀県	1,418,886	1,227	1,545	2,017	2,091	5,653	6,880	19	16
26	京都府	2,530,609	2,838	4,385	3,887	3,752	12,024	14,862	36	30
27	大阪府	8,839,532	10,531	14,129	14,381	13,147	41,657	52,188	72	70
28	兵庫県	5,523,627	5,324	8,079	8,638	8,155	24,872	30,196	49	46
29	奈良県	1,344,952	1,560	1,612	2,047	2,016	5,675	7,235	38	22

調査概要

- ◇調査方法 株式会社マクロミルの登録モニタに対してインターネット経由で調査票を配布・回収。
- ◇回答者 全国47都道府県居住の20歳以上の男女、2019年～2022年合計646,245名を対象に集計。
[男女比] 男性46.9%:女性53.1%
[未既婚] 未婚37.0%:既婚63.0% [子ども] なし 47.5%:あり 52.5%
[世代比] 20歳代15.0%、30歳代22.9%、40歳代24.8%、50歳代21.6%、60歳以上15.7%
- ◇調査期間 2022年3月8日(火)～3月29日(火):2022年調査(回答者数:186,426名)
2021年3月17日(水)～3月30日(火):2021年調査(回答者数:184,632名)
2020年3月17日(火)～4月3日(金):2020年調査(回答者数:178,778名)
2019年3月26日(火)～4月8日(月):2019年調査(回答者数:96,409名) 計646,245名
- ◇調査体制 調査企画・設問設計・分析:大東建託賃貸未来研究所フェロー 宗 健
調査票配布回収:株式会社マクロミル
- ◇回答方法 住みこちランキングは、現在居住している街についての「全体としての現在の地域の評価(大変満足:100点、満足:75点、どちらでもない:50点、不満:25点、大変不満:0点)」の平均値から作成。街の幸福度ランキングは、非常に幸福だと思う場合を10点、非常に不幸だと思う場合を1点とする10段階の回答の平均を、100点満点にするため10倍して平均値でランキングを作成。住み続けたい街ランキングは、「ずっと住んでいたい」という設問に対して、そう思う:100点、どちらかと言えばそう思う:75点、どちらでもない:50点、どちらかと言えばそう思わない:25点、そう思わない:0点とした場合の平均値でランキングを作成。

■ 解説者プロフィール

宗 健(そう たけし)



麗澤大学教授 博士(社会工学・筑波大学) ITストラテジスト

大東建託株式会社 賃貸未来研究所・AI-DXラボ フェロー

1965年北九州市生まれ。1987年九州工業大学工学部卒業、株式会社リクルート入社。

通信事業部、求人系インターネットサービス企画マネジャー、ForRent.Jp編集長、ISIZE住宅情報編集長、R25式モバイル編集長などを経て、2006年株式会社リクルートフォレントインシュア代表取締役社長。2012年リクルート住まい研究所長、2018年7月大東建託株式会社賃貸未来研究所長、2020年4月AI-DXラボ所長(兼任)、2021年4月麗澤大学客員教授を経て、2023年4月より麗澤大学教授、大東建託株式会社賃貸未来研究所・AI-DXラボフェロー。

- ・ 本リリースの一部または全部を、個人的な利用を目的とする印字・保存等、その他著作権法で認められる場合を除き、著作物等を著作権者等の事前の許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに掲載するなどの行為を禁止します。
- ・ 新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の報道関係者におかれましては、本リリースを掲載・報道または引用する場合には、「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2022<総評レポート>データ集」と出所の表記をお願いします。
- ・ 報道関係者向けに、本リリースの集計項目のほかに個別集計結果を提供できる可能性がありますので、個別にお問い合わせください。
- ・ 本調査の対象となった自治体には、詳細データを提供可能ですので、個別にお問い合わせください。
- ・ 学術研究目的の場合、本調査個票データについて提供できる可能性がありますので個別にお問い合わせください。